

講座番号

23

一般市民向け

対 面

連歌にチャレンジ！（一般市民向け）

初めての連歌

募集期間	7月期 5月1日(木)～31日(土)
講座概要	連歌は、和歌の長句(五・七・五)と短句(七・七)とを交互に付けてつなげてゆく形式の詩であり、複数人数によって一つの作品をつくりあげていきます。室町・戦国時代には全国で流行し、のちの俳諧・俳句などへとつながります。今回の講座では、日本で唯一連歌所が残る旧平野郷地区[大阪市平野区]の杭全神社で、連歌に関する基本的な知識やルール[式目]等を講義形式で学び[午前]、実際の創作にチャレンジしてもらいます[午後]。
講師	小村 典央 外部講師:山村 規子、末吉 洋子
受講対象	一般市民向け
受講料	3300円
定員	15名
実施方法	対面 開講場所 杭全神社(大阪市平野区)
注意事項	※講座の途中、昼に休憩時間をとります。昼食などのご用意は各自でお願いいたします。
持参物	特にありません。 (お持ちの方は、国語辞典、古語辞典、歳時記をご用意ください。)
備考	定員は中・高校生向けと合わせて15名となります。

回	日程	時間	内容
1	7月26日(土)	10:00 ~ 16:00	午前[10:00~12:00] 講義(連歌の基礎知識、国語科授業での実践例紹介、実作準備、連歌所見学) 午後[13:00~16:00] 連歌実作